

歴史・文化セミナーのご案内

※お申込みの受付は、10月1日(火)から開始します。WEBからのお申込みがおすすめです。

11/2 (土) 京都の門跡寺院と宮廷文化

中世以来、京都を中心に天台宗青蓮院・妙法院や真言宗仁和寺・大覚寺など格別の由緒と格式をもった門跡寺院とよばれる一群の寺院が誕生します。主に天皇家を中心に摂関家、時に足利将軍家の子弟が住職＝門主に任じられ、時に政治的な活動の舞台ともなりました。江戸時代にはそれらが制度化され、門跡寺院を中心に京都の上質な宮廷文化が継承されました。講座では京都の門跡寺院がはたした宗教的・文化的な特色をみていきます。

【講師】 京都産業大学
教授 石川 登志雄

【時間】 13:30～15:00

【受講料】 会員2,200円、一般2,750円

<WEB>でのご入金

…1回のお申込みにつき**500円割引**

<店頭>10月28日(月)までのご入金

…**300円割引**

12/7 (土) 大化の改新・難波宮と道路

難波宮の発掘調査が始まって、今年で70年になります。この間の調査・研究によって、前期難波宮の遺構が大化改新に伴って造営された難波長柄豊碕宮の遺構と考えられるようになりました。その難波長柄豊碕宮の造営に伴って、いわゆる「難波大道」などの東西南北正方位の道路が設置されたと考えられます。正方位道路は、なぜ設けられたのか。大化改新の方針を実行するため設置された革新的な道路だったのではないのでしょうか。

【講師】 柏原市立歴史資料館
館長 安村 俊史

【時間】 13:30～15:00

【受講料】 会員2,200円、一般2,750円

<WEB>でのご入金

…1回のお申込みにつき**500円割引**

<店頭>12月2日(月)までのご入金

…**300円割引**

※令和7年(2025)1月の歴史・文化セミナーはございません

2/1 (土) 奈良時代創建の東大寺七重塔 —その姿の謎に迫る—

奈良時代、東大寺には東塔と西塔の2つの七重塔が創建されました。両塔は現存しませんが、従来の研究で高さ約100メートルと言われてきました。奈良文化財研究所は東大寺からの委託を受け、従来の研究を見直し、2024年に新たな復元案を公表しました。この案は発掘や文献史料の原典の調査など、実証的な研究によるもので、従来の案とは異なる姿となりました。今回は、現代の誰も見たことのない、七重塔の謎に迫ります。果たしてその姿とは…?

【講師】 奈良文化財研究所
文化遺産部建造物遺構研究室
研究員 目黒 新悟

【時間】 13:30～15:00

【受講料】 会員2,200円、一般2,750円

<WEB>でのご入金

…1回のお申込みにつき**500円割引**

<店頭>1月27日(月)までのご入金

…**300円割引**

※各講座とも、当日の教室での受付は講座開始の30分前からです。※価格は、消費税を含んだ金額を表示しています。また、割引の併用はできません。

近畿文化会会員様・歴史街道倶楽部会員様は、
会員カードご提示で会員価格にて承ります。

WEBでご予約から入金までできるようになりました
お問合せ・お申込みは 近鉄文化サロン阿倍野
(06)6625-1771

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋2-1-40 and4階
[受付時間]10:00～19:00 (日曜日10:00～16:00)

※9:45～10:00までにご入館の方は東入口をご利用ください。

※休業日:10/29(火)～10/31(木)、11/29(金)～11/30(土)、
12/29(日)～1/4(土)は、受付業務を休ませていただきます。



【受講のお申込みは】

- 事前にご予約のうえ、実施日の5日前までにご入金手続きをお済ませください。
- 近鉄文化サロンホームページからご入金・ご入金いただけます。
※WEBでお手続きの場合、入会金無料で会員登録ができ、1回につき会員価格からさらに500円割引でご受講いただけます。
- 各講座とも満員になり次第締め切らせていただきます。
※ただし、一定の人数に満たない場合は、講座を中止させていただくこともございます。

